



2025年4月15日

各位

会社名 株式会社地域新聞社  
代表者名 代表取締役社長 細谷 佳津年  
(東証グロース 証券コード: 2164)  
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室  
執行役員 五十嵐 正吾  
(TEL. 047-485-1107)

## 2025年8月期通期業績計画の上方修正、及び 2025年8月期通期業績予想の開示に関するお知らせ

株式会社地域新聞社（本社：千葉県八千代市、代表取締役社長：細谷 佳津年、証券コード：2164、以下「当社」といいます）は、2025年8月期通期業績計画の上方修正、及び2025年8月期通期業績予想を開示することをお知らせいたします。

### 1. 2025年8月期通期業績計画の上方修正について

#### 業績計画の上方修正数値（2024年9月1日～2025年8月31日）

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	当期純利益	EBITDA
公表済計画	3,201	2,322	73	32	22	69
今回修正計画	<b>3,233</b>	<b>2,337</b>	<b>58</b>	<b>50</b>	<b>30</b>	<b>84</b>
増減額（計画）	31	14	▲14	18	8	15
増減率（計画）	1.0%	0.6%	▲19.7%	59.5%	40.3%	22.3%

（単位：百万円）

※当社の定義する EBITDA = 純利益 + 減価償却費 + ソフトウェア償却費 + のれん償却費 + 支払利息 + 法人税等合計

2025年8月期においては、既に公表済みの2025年8月期の業績計画に対し、計画策定時点では抽象的なアイデアベースにとどまっていた新規取り組みが具体化してきたことに加え、当中間会計期間における実績やトレンドを反映することにより計画の見直しを実施し、「売上高」「売上総利益」「経常利益」「当期純利益」および「EBITDA」の各項目について当初計画を上方修正することといたしました。

売上高については微増となりますが、当社の高い粗利益率と損益分岐点に近い状況から、オペレーティングレバレッジが効果的に機能し、経常利益は大幅な上方修正を計画しております。経常利益が担保される中においては、成長戦略を実行するための先行投資を一層加

速させることとし、その結果として「営業利益」については下振れます。一時的な営業利益の減少は将来の事業拡大に向けた戦略的な投資によるものであり、中長期的な企業価値向上に寄与するものと考えております。

## 2. 2025年8月期通期業績予想の開示について

今回の修正通期計画を通期業績予想といたします（2024年9月1日～2025年8月31日）

	売上高	売上総利益	営業利益	経常利益	当期純利益	EBITDA	1株あたり 当期純利益
前回発表予想（A）	－	－	－	－	－	－	－
今回予想（B）	3,233	2,337	58	50	30	84	8.27円
増減額（B-A）	－	－	－	－	－	－	－
増減率（％）	－	－	－	－	－	－	－
（参考）前期実績 （2024年8月期）	2,977	2,128	34	16	3	32	1.55円

（単位：百万円）

※当社の定義する EBITDA = 純利益 + 減価償却費 + ソフトウェア償却費 + のれん償却費 + 支払利息 + 法人税等合計

当社の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を受けやすい特性があり、従来は投資家の皆様の投資判断に資する確度の高い業績予想を行うことが困難であるとの判断から、当社は業績予想としての開示を控えておりました。これに代えて、当社は経営として目指すターゲットと位置付けた当事業年度の経営目標を「業績計画」として開示してまいりました。

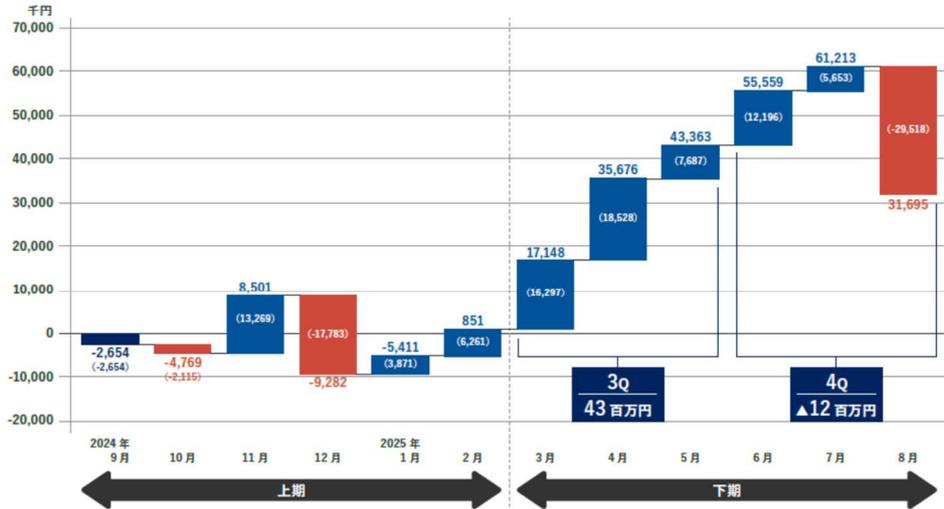
2025年8月期においては、成長戦略「ストラテジックプラン」に基づき、複数の新たなアクションプランを策定・実行してまいりました。これらの施策が業績に与える影響を適切に見積もるには一定の期間を要しておりましたが、このたび、各アクションプランの進捗が具体化し、その効果についても合理的な見積もりが可能となりました。

そのため、投資家の皆様の投資判断に資する情報を提供する目的で、2025年8月期に関する業績予想を初めて公表するに至りました。これにより、投資家の皆様にとって、より実態に即した投資判断の参考情報をご提供できるものと考えております。



【経常利益】

2025年8月期 当初計画（通期）



【経常利益】

4Qを黒字化するための当初計画の上方修正

	1Q	※1 2Q	3Q	※2 4Q	計
当初計画	9	▲8	43	▲12	32
今回修正計画 (上期は実績数値)	5	1	43	1	50

単位：百万円



## ※1 【経常利益】 2Q 月別実績

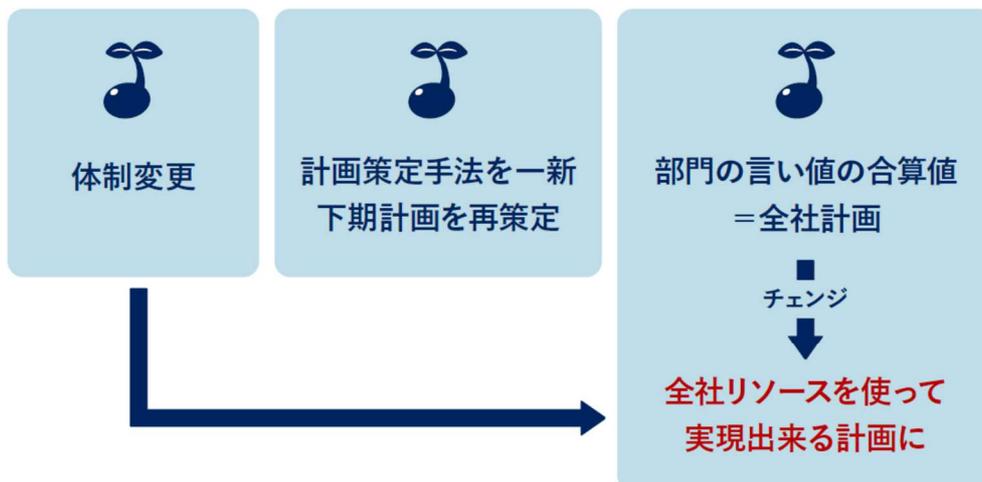
	12月	1月	2月	計
計画	▲18	4	6	▲8
実績	▲31	▲2	34	1

単位：百万円

- 予定外の ActionPlan（ハピネス / キャンペーン / BtoB 営業）を打ち、2月単月を+34百万円の黒字実績で着地。2Qの赤字を回避



## 上期にまいた種が芽吹く下期



2月で実現した成功体験を、4Qから42期へ向けていく



## ※2 2Q に比べ 4Q への準備期間は充分=4Q を黒転へ

期首においては具現化していなかった新規取り組みが数字貢献として確認できつつあった2月。それを4Qで実施できれば黒字化が可能に

### ActionPlan



なお、上記の業績予想は、当社が本資料発表日現在において、入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

### 会社概要

社名 : 株式会社地域新聞社（東証グロース 証券コード 2164）  
 所在地 : 千葉県八千代市勝田台北 1-11-16 VH 勝田台ビル 5F  
 代表者 : 代表取締役社長 細谷 佳津年  
 創業 : 1984年8月28日  
 URL : <https://chiikinews.co.jp>

#### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社地域新聞社

担当 : コーポレートコミュニケーション室 五十嵐 正吾

TEL : 047-485-1107

Mail : [c.c@chiikinews.co.jp](mailto:c.c@chiikinews.co.jp)